



事務連絡
平成30年7月10日

一般社団法人岩手県畜産協会
事業担当責任者 様

公益社団法人 中央畜産会
経営支援部 (支援・調査)
部長 武田 航

畜産女性経営者育成強化事業 (畜産女性経営者の地域育成支援事業) の実施について

本会業務につきましては、日頃よりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、平成30年度から32年度の3ヵ年事業にて標記事業 (日本中央競馬会特別振興資金助成事業) を実施することとなりました。

本事業は、「1. 畜産女性経営者の育成支援」、「2. 畜産女性集団の活動強化支援」の2つの事業があり、各々の取り組みに対して事業費の助成を行います。

「1. 畜産女性経営者の育成支援」については畜産協会等の畜産経営支援組織への助成、「2. 畜産女性集団の活動強化支援」については女性グループ等の女性集団組織への助成となります。

つきましては、別紙をご参照の上、県 (都道府) 畜産主務課、関係機関ともご相談いただき、貴会含めて貴県下の組織において事業実施の意向があります場合は、別添「事業実施についての意向確認」をご提出の上、別添「事業実施要領」様式第1号により事業実施計画 (案) を作成いただきますようお願い申し上げます。

なお、「2. 畜産女性集団の活動強化支援」につきましては、女性集団が事業実施主体となりますので、貴県下の女性グループ等に広くご案内いただきますようお願いいたします。

【提出期限】

事業実施についての意向確認：平成30年7月27日 (金)

事業実施計画 (案)：平成30年8月6日 (月)

※「2. 畜産女性集団の活動強化支援」の事業は女性集団が実施主体となるため、該当組織から中畜宛てに直接ご提出ください。



(別紙)

畜産女性経営者育成強化事業（畜産女性経営者の地域育成支援事業）の実施について

1. 畜産女性経営者の育成支援

(1) 事業の内容

畜産経営支援組織（畜産協会等）が行う女性経営者の育成に係る研修会や、女性経営者同士の連携強化のための情報交換会等を行うために必要な経費を助成します。

(2) 事業のねらい

平成27年度から29年度に実施した「畜産経営における女子力発揮推進事業」において、畜産女性を取り巻く課題に関して調査した結果、共同経営者としての女性の役割が明確になっておらず、経営の中核的な役割や経営の企画立案への関与が少ないという状況が明らかになりました。この課題を解決していくために、本事業は、女性自身の経営者としての能力を高めることをねらいとして実施します。

(3) 研修会、情報交換会等の例

- ・経営分析のための研修会
- ・経営計画作りのための研修会
- ・従業員等の人材を活用するための研修会
- ・人を納得させるために必要なプレゼン能力を高めるための研修会
- ・経営者としての能力を互いに高めていくための同業者や異業種との情報交換会
- ・畜産フェア、新・農業人フェア、食育活動、その他畜産関連イベントへの出展
（※研修会で得た知識等を実践する場として位置づけてください。）

(4) 事業実施主体

都道府県のそれぞれを区域とする農業協同組合連合会、農業協同組合、一般社団法人（公益社団法人を含む。）、一般財団法人（公益財団法人を含む。）、中小企業等協同組合、又は前述の複数団体で構成される協議会であって畜産業の振興を目的とする法人等。

(5) 事業実施要領等

畜産女性経営者育成強化事業（畜産女性経営者の地域育成支援事業）助成実施要領（別添）

(6) 事業実施期間

平成30年度～32年度

各年度は事業実施年度の助成金交付決定日～翌年3月20日となります。

(7) 1 組織当たりの予算額 (平均額)

(単位：千円)

	助成対象	H30	H31	H32	合計
畜産女性経営者の育成支援 (1 組織当たり平均)	畜産経営支援 組織	1,176	1,176	1,176	3,507

※上記の額は予算積算上の平均額です。助成金の限度額を示すものではありません。
限度額は事業内容を精査し決定します。

(8) 実施計画書の作成

事業実施の意向がある場合は、別添「事業実施についての意向確認」をご提出の上、別添「中央畜産会助成実施要領」様式第1号(実施計画書の承認申請書及び助成金の交付申請書)により事業実施計画(案)を作成してください。

(9) 予算積算にあたっての留意点

- ① 9月に事業説明会(午後)を東京都下で開催しますので、事業費に出席者1名分の旅費を計上してください。
- ② 事業費使用基準は別添「JRA 畜産振興事業に係る事業推進事務費等の標準的使用基準(平成27年11月16日改定、(公財)全国競馬・畜産振興会)」にのっとり畜産経営支援組織の規定の定める範囲内で単価等を設定してください。
- ③ 助成対象経費は以下のとおりです。
 - ア) 検討会の開催に係る経費
謝金、旅費、会場借料、印刷・製本費、通信運搬費、賃借料、消耗品費、参加促進費(ベビーシッター代、酪農ヘルパー利用料等)。
 - イ) 研修会の開催に係る経費
謝金、原稿料、旅費、会場借料、印刷・製本費、通信運搬費、賃借料、消耗品費、参加促進費(ベビーシッター代、酪農ヘルパー利用料等)。
 - ウ) 地域間連携等に係る経費
謝金、原稿料、旅費、会場借料、印刷・製本費、通信運搬費、賃借料、消耗品費、出展料、材料費、参加促進費(ベビーシッター代、酪農ヘルパー利用料等)。
 - エ) 本事業の一環として実施する事業説明会に係る出席旅費。
 - オ) 推進事務費
印刷・製本費、通信運搬費、賃借料、消耗品費、管理諸費(振込手数料、印紙代など)、賃金、技術指導事務費、事務諸費(共通経費(電話代・消耗品費・コピー代等で事業による支出が特定できない按分経費))。
- ④ 事業費の積算については、参考「事業費積算例」をご参考に作成してください。
- ⑤ その他
事業実績の報告にあたっては、補助対象経費の支出に係る証拠書類を提出いただくことになります。

(10) 提出期限

- ①事業実施についての意向確認：平成30年7月27日（金）
②事業実施計画（案）：平成30年8月6日（月）

(11) 今後のスケジュール（予定）

- 本文書 事業実施についての案内（中畜→実施団体）
7/27 事業実施についての意向確認 提出（実施団体→中畜）
8/6 事業実施計画（案） 提出（実施団体→中畜）
8/6～8/10 事業実施計画（案）について確認（中畜 ↔ 実施団体）
8/13 事業実施主体候補者の決定及び助成金交付限度額の通知（中畜→実施団体）
8/17 様式第1号（実施計画書の承認申請書及び助成金の交付申請書）提出
（実施団体→中畜）
8/22 交付決定通知（中畜→実施団体）
9月上旬 事業説明会（都内）
※事業説明会は「畜産女性経営者の育成支援」を実施する事業実施主体のみを参集する会議となります。

(12) 本件お問い合わせ先

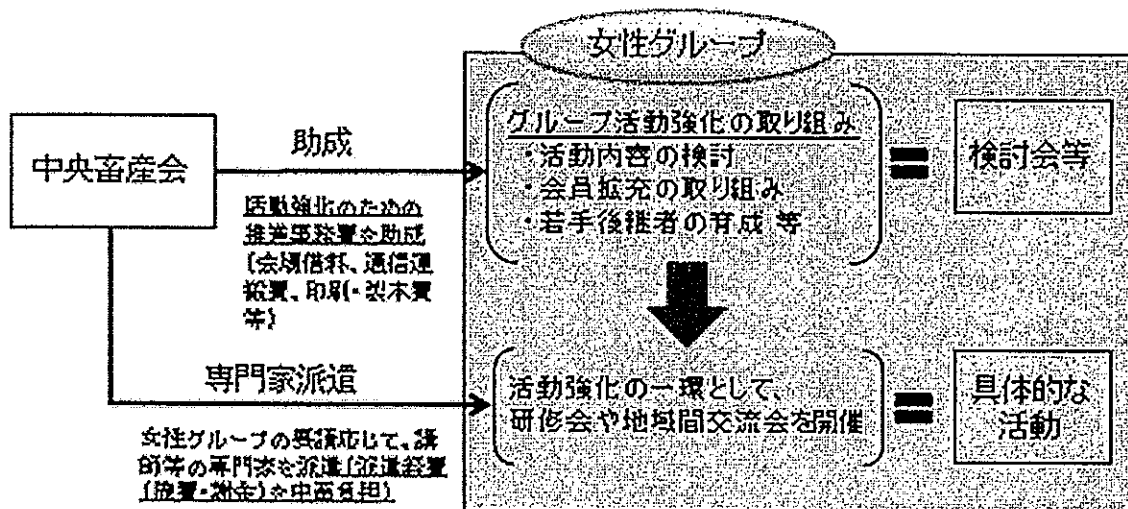
担当課・担当者：経営支援部（支援・調査） 道源、武田
電話番号：03-6206-0843／FAX番号：03-5289-0890
メールアドレス：y_dogen@jlia.jp

2. 畜産女性集団の活動強化支援

(1) 事業の内容

畜産女性集団等が行う活動の強化や連携強化に向けた検討会等に必要な推進事務費（会場借料、通信運搬費、印刷・製本費等）を助成します。

「畜産女性集団の活動強化支援」の事業イメージ



【専門家の派遣】

女性グループの要請に応じて、女性経営者の育成等をテーマとした研修会等に講師等の専門家（畜産経営者等の農業者でも可）を派遣します。なお、講師の旅費、謝金等は中央畜産会が講師に直接支払います。

(2) 活動、検討会等の例

- ・活動強化のための計画作り
- ・活動強化に向けた他の女性集団との交流を通じた情報収集
- ・会員拡充に向けた会員募集、会員誌の発行等の情報発信
- ・若手会員育成のための活動

(3) 事業実施主体

都道府県のそれぞれを区域とする畜産経営に携わる女性を主たる構成員かつ代表とする女性グループ

※原則、規約、当該グループとしての銀行口座を有すること。

※規約の内容等について相談がある場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

(4) 事業実施要領等

畜産女性経営者育成強化事業(畜産女性経営者の地域育成支援事業)助成実施要領(別添)

(5) 事業実施期間

平成30年度～32年度

各年度は事業実施年度の助成金交付決定日～翌年3月20日となります。

(6) 1組織当たりの予算額(平均額)

(単位：千円)

	助成対象	H30	H31	H32	合計
畜産女性集団の活動強化支援(1組織当たり平均)	女性集団組織	297	297	297	891

※上記の額は予算積算上の平均額です。助成金の限度額を示すものではありません。限度額は事業内容を精査し決定します。

(7) 実施計画書の作成

事業実施の意向がある場合は、別添「事業実施についての意向確認」をご提出の上、別添「中央畜産会助成実施要領」様式第1号(実施計画書の承認申請書及び助成金の交付申請書)により事業実施計画(案)を作成し、実施団体(女性グループ)より提出してください。

(8) 予算積算にあたっての留意点

①事業費使用基準は別添「JRA 畜産振興事業に係る事業推進事務費等の標準的使用基準(平成27年11月16日改訂、(公財)全国競馬・畜産振興会)」にのっとり女性集団組織の規定の定める範囲内で単価等を設定してください。

②助成対象経費は以下のとおりです。

会場借料、印刷・製本費、通信運搬費、消耗品費、管理諸費、事務諸費。

③事業費の積算については、参考「事業費積算例」をご参考に作成してください。

④その他

事業実績の報告にあたっては、補助対象経費の支出に係る証拠書類を提出いただくこととなります。

(9) 提出期限

①事業実施についての意向確認：平成30年7月27日(金)

②事業実施計画(案)：平成30年8月6日(月)

なお、「畜産女性集団の活動強化支援」の事業は女性集団が実施主体となるため、該当団体から中畜宛てに直接ご提出ください。

(10) 今後のスケジュール (予定)

- 本文書 事業実施についての案内 (中畜→実施団体)
7/27 事業実施についての意向確認 提出 (実施団体→中畜)
8/6 事業実施計画 (案) 提出 (実施団体→中畜)
8/6~8/10 事業実施計画 (案) について確認 (中畜 ↔ 実施団体)
8/13 事業実施主体候補者の決定及び助成金交付限度額の通知 (中畜→実施団体)
8/17 様式第1号 (実施計画書の承認申請書及び助成金の交付申請書) 提出
(実施団体→中畜)
8/22 交付決定通知 (中畜→実施団体)

(11) 本件お問い合わせ先

担当課・担当者：経営支援部 (支援・調査) 道源、武田
電話番号：03-6206-0843 / F A X 番号：03-5289-0890
メールアドレス：y_dogen@jlia.jp

別添

平成30年 月 日

公益社団法人中央畜産会
経営支援部（支援・調査） 行き
FAX：03-5289-0890
※送付期限：7月27日（金）

組織名：_____

ご担当者名：_____

ご連絡先：_____

畜産女性経営者育成強化事業（畜産女性経営者の地域育成支援事業）
実施についての意向確認

平成30年度畜産女性経営者育成強化事業（畜産女性経営者の地域育成支援事業）
について、実施する事業に○を付け、実施組織名をご記入の上、FAXにてご返送
ください。

実施する事業

1 畜産女性経営者の育成支援

実施組織名：_____

2 畜産女性集団の活動強化支援

実施組織名：_____

JRA 畜産振興事業に係る事業推進事務費等の標準的使用基準

平成 25 年 12 月 20 日

平成 26 年 11 月 14 日 (改定)

平成 27 年 11 月 16 日 (改定)

(公財) 全国競馬・畜産振興会

項 目	対象経費	標準的使用基準	必要な証拠書類等
1 会場借料	会場借料	当該事業のための会場借料とする。 特に必要な場合のみ、所要額 (事業実施主体の会議室を使用する場合は対象外)	(1) 会場借料等の請求書及び領収書 (2) 出席者名簿及び議事録 (3) 他の部門や他の事業と割掛ける場合は、割掛率を決定した内部決裁文書(算定基礎を示すもの。以下「割掛算出基礎」という。)
2 諸謝金及び原稿料	講師謝金、委員等謝金、原稿料	当該事業のための学識経験者等による講演、委員会への出席、及び調査等のための委員謝金等とする。 ○基準額 委員等謝金：1日当たり 7,900 円 講師謝金：1時間当たり 7,900 円 原稿料：原稿 1 枚当たり (400 字詰) 1,500 円 ※上記については、原則として基準額を上限として、経歴、職歴等を考慮の上、適正な単価を設定する。	(1) 委員等依頼書(委員の委嘱関係書類) (2) 諸謝金等の計算書及び領収書

項 目	対象経費	標準的 使用 基準	必 要 な 証 拠 書 類 等
3 旅費	鉄道運賃、航空賃、船賃、車賃、日当、宿泊費、レンタカー代	当該事業のための会議、指導及び調査等のための職員旅費として、本会が別途定める「畜産振興事業に係る事業推進事務費等の使用について」(平成25年12月20日)の規定に準拠するとともに、事業実施主体等の定める旅費規程に基づき算定した額とする。 また、委員、講師、調査員等については、旅費規程がない場合は、表費支給とする。(旅費規程がない場合の日当、宿泊費は別表のとおりとする。)なお、交通機関の実情に即して、宿泊の要否を検討するなど、適切な執行を行うこと。	(1) 出勤簿、旅費規程、出張命令簿、復命書、旅費計算書、委員等に対する出席依頼書、等 (2) 航空運賃については、搭乗半券及び航空運賃の領収書(往復の場合は往復分) (3) パック旅行の場合は、旅行代金の領収書及び搭乗半券 (4) 他の部門や他の事業と割り掛ける場合は、割掛算出基礎
4 印刷製本費	印刷代、製本代、コピー代	当該事業のために必要とする資料の印刷・製本に要した経費(コピー代を含む)とする。	(1) 印刷物の請求書及び領収書 (2) 印刷物 (3) コピー代を他の部門や他の事業と割り掛ける場合は、割掛算出基礎
5 通信運搬費	郵便料、電話料、運賃(宅急便)等	当該事業のために必要とする郵便料、電話料等とする。	(1) 郵便料等の請求書及び領収書 (2) 他の部門や他の事業と割り掛ける場合は、割掛算出基礎
6 消耗品費	事務用品代	当該事業のために必要とする用紙類、その他の事務用品購入のための経費等とする。	(1) 事務用品等の納品書、請求書及び領収書 (2) 他の部門や他の事業と割り掛ける場合は、割掛算出基礎
7 賃借料	OA 機器賃借料等	当該事業のための資料の取りまとめ等に必要となるコンピュータ等の事務機器の借上経費等とする。	(1) 賃貸契約書、リース料金の請求書、機種選定理由書等 (2) 他の部門や他の事業と割り掛ける場合は、割掛算出基礎

項 目	対象経費	標準的使用基準	必要な証拠書類等
8 技術指導事務費	職員等給与、社会保険料等	「JRA 畜産振興事業の実施に要する技術指導事務費の算定等の適正化について」(平成25年12月20日)によるものとする。	(1) 給与等支払簿等 (2) 業務日誌、出勤簿(役員を除く) (3) 社会保険料の支払履歴簿等
9 アルバイト賃金	臨時職員、派遣職員等の賃金等	当該事業の実施のための臨時職員及び派遣職員(いずれも日給・時給ベース)等で、その職務から技術指導事務費の対象としない者(嘱託職員等で雇用契約上、職員に該当しない者を含む。)の賃金(有給休暇は対象外)、(賃金に附帯して生じる超過勤務手当、通勤手当及び社会保険料等の法定福利費の事業主負担分(従事日数に応じる)等)を加算できるものとする。	(1) 臨時職員等の賃金等の受領書又は受領印のある賃金台帳等 (2) 派遣職員については、契約書及び派遣料金支払履歴簿等 (3) 出勤簿 (4) 社会保険料の支払履歴簿等

(参考)

(1) 畜産女性経営者の育成支援事業の事業費積算例

区分	内容	費目	員数	単価	助成事業に要する経費	負担区分		積算根拠
						中央畜産会助成	その他	
1. 検討会 ・〇〇検討会 ・〇〇検討会	・・・について検討 ・・・について検討	謝金	2名	7,900	107,800	107,800	0	7,900円(7,900×1時間)×講師1名×2回 5名×2回 10名×2回 関係資料印刷費 切手、託送料等 ペビエシッター2回×2名
		旅費	10名	2,000	20,000			
		会場借料	2回	10,000	20,000			
		印刷製本費	10部	1,000	10,000			
2. 研修会 ・〇〇研修会 ・〇〇研修会 ・〇〇研修会	・・・に関する研修会 ・・・に関する研修会 ・・・へ視察研修	通信運搬費	2件	1,000	2,000			7,900円(7,900×1時間)×講師1名×3回 研修会資料に係る原稿料 10名×3回 10名×3回 関係資料印刷費 切手、託送料等 事務用品代等 ペビエシッター3回×2名
		参加促進費	4名	10,000	40,000			
		謝金	3名	7,900	23,700	259,700	0	
		原稿料	30枚	1,500	45,000			
3. 地域間連携等 ・〇〇会 ・〇〇イベント ・〇〇意見交換会	・・・との意見交換 ・・・イベント出展 ・・・との意見交換	旅費	30名	2,000	60,000			7,900円(7,900×1時間)×講師1名×2回 研修会資料に係る原稿料 10名×3回 10名×2回 関係資料印刷費 切手、託送料等 事務用品代等 イベント出展 ペビエシッター3回×2名
		会場借料	3回	10,000	30,000			
		印刷製本費	30部	1,000	30,000			
		通信運搬費	3件	1,000	3,000			
4. 事業説明会		消耗品費	8月	1,000	8,000			10,000
		参加促進費	6名	10,000	60,000			
		謝金	2名	7,900	371,800	371,800	0	
		原稿料	30枚	1,500	45,000			
4. 事業説明会		旅費	1名	10,000	10,000			10,000
		会場借料	2回	10,000	20,000			
		印刷製本費	30部	2,000	60,000			
		通信運搬費	3件	1,000	3,000			
4. 事業説明会		消耗品費	8月	1,000	8,000			10,000
		出展料	1回	100,000	100,000			
		参加促進費	6名	10,000	60,000			
		謝金	1名	10,000	10,000			

区分	内容	費目	員数	単価	助成事業に 要する経費	負担区分		積算根拠							
						中央畜産会助成	その他								
5. 事業推進事務費		印刷製本費 通信運搬費 賃借料 消耗品費 管理諸費 賃金 技術指導事務費 事務諸費	8月 8月 8月 8月 8月 40時間 80時間 8月	2,000 2,000 2,000 1,000 1,000 1,000 1,000	332,000 16,000 16,000 16,000 8,000 8,000 40,000 220,000 8,000	332,000	0	関係資料印刷費 切手、託送料等 事務機器リース料 (パソコン、プリンター等) 事務用品代等 振込手数料等 5人日×8時間 (実人員1人) 10人日×8時間 (実人員1人) 共通経費等							
									1,081,300	1,081,300					
									計				1,081,300	0	

(2) 畜産女性集団の活動強化支援事業の事業費積算例

内容	費目	員数	単価	助成事業に 要する経費	負担区分		積算根拠
					中央畜産会助成	その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇検討会 ・〇〇検討会 ・〇〇意見交換会 	会場借料	2回	20,000	40,000	円	円	10名×2回 関係資料印刷費 切手、託送料等 事務用品代等 振込手数料等 共通経費
	印刷製本費	8月	8,000	64,000			
	通信運搬費	8月	5,000	40,000			
	消耗品費	8月	3,000	24,000			
	管理諸費	8月	3,000	24,000			
	事務諸費	8月	3,000	24,000			
計				216,000	216,000	0	